

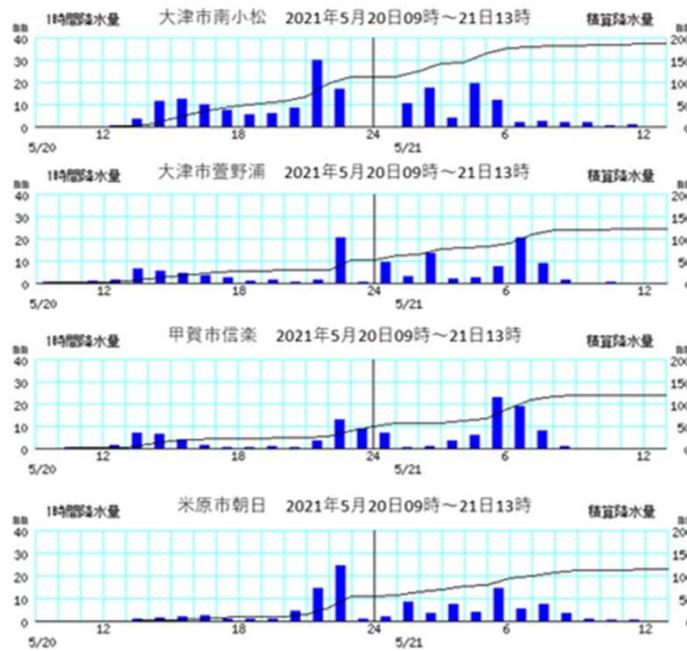
# 令和3年5月20日から21日にかけての梅雨前線による大雨について (滋賀県の気象速報)

この資料は速報として取り急ぎまとめたものです。そのため、後日内容の一部訂正や追加をすることがあります。

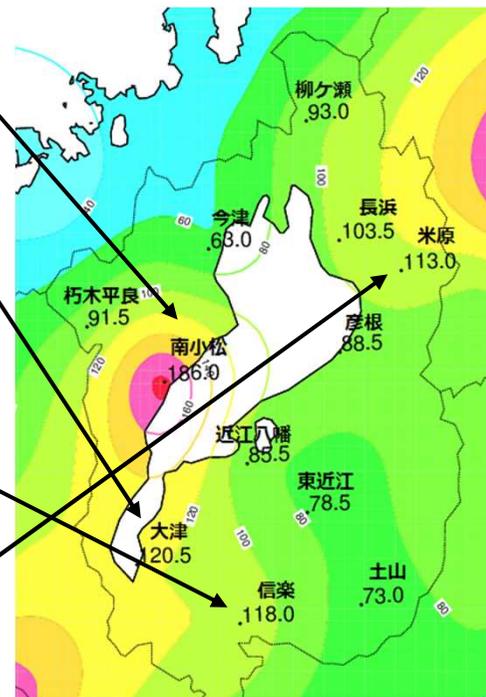
## 概要

梅雨前線上の低気圧が20日夜から21日にかけて日本海を通過し、低気圧や前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込んだため、滋賀県では前線の活動が活発となり大雨となりました。降り始め(20日09時00分)から21日13時00分までの総雨量(速報値)は、大津市南小松186.0ミリ、大津市萱野浦120.5ミリ、甲賀市信楽118.0ミリを観測しました。大津市南小松の降水量は、5月の観測史上1位の値を更新しました。この大雨の対応として、彦根地方気象台では、20日21時05分以降、県内に大雨警報を発表し、土砂災害の危険が高まった21日05時55分に、大津市と高島市に土砂災害警戒情報を発表して土砂災害への警戒を呼び掛けました。

アメダス時系列グラフ  
(5月20日09時～21日13時まで)



アメダス期間降水量  
(5月20日09時～21日13時まで)



降り始めからのアメダス総雨量(速報値)  
5月20日09時から21日13時まで  
(単位 mm)

1 大津市南小松	186.0
2 大津市萱野浦	120.5
3 甲賀市信楽	118.0
4 米原市朝日	113.0
5 長浜市唐国	103.5
6 長浜市余呉町柳ヶ瀬	93.0
7 高島市朽木平良	91.5
8 彦根	88.5
9 近江八幡	85.5
10 東近江市桜川東	78.5
11 甲賀市土山	73.0
12 高島市今津	63.0

※横軸は時刻を示す。

※降水量棒グラフは1時間降水量(左軸)、折れ線グラフは積算降水量(右軸)を示す(単位mm)。

